

# ■研究推進委員会 2019 年度 活動報告書

提出日：2020 年 3 月 27 日

名 称	公益社団法人日本造園学会風景計画研究推進委員会
委員長	氏名（所属）：伊藤弘（筑波大学芸術系世界遺産専攻）
幹 事	氏名（所属）：町田怜子（東京農業大学地域創成科学科地域環境科学部） 連絡先（e-mail アドレス）：r3machid@nodai.ac.jp
その他 構成員	氏名（所属）： 伊藤弘（筑波大学芸術系世界遺産専攻）， 松島肇（北海道大学大学院農学研究院）， 上田裕文（北海道大学観光学高等研究センター）， 温井亨（東北公益文科大学）， 入江彰昭（東京農業大学地域環境科学部）， 小島周作（東京農業大学大学院農学研究科）， 小林昭裕（専修大学経済学部）， 高山範理（(国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所）， 高瀬唯（茨城大学農学部）， 寺田徹（東京大学大学院新領域創成科学研究科）， 古谷勝則（千葉大学大学院園芸学研究科）， 松井孝子（株式会社プレック研究所）， 山本清龍（東京大学大学院農学生命科学研究科）， 上原三知（信州大学学術研究院農学系）， 水内佑輔（東京大学大学院農学生命科学研究科）， 村上修一（滋賀県立大学環境科学部）， 渡邊貴史（長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科）， 町田怜子（東京農業大学地域環境科学部）
今年度 活動報告 成果	<p><b>1. 2019 年度日本造園学会全国大会ミニフォーラム開催</b> （生活と風景）に関する風景計画の事例・研究報告会「生活と風景 風景・文化・信仰のダイアグラム」のミニフォーラムを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表者 1：熊野参詣道伊勢路における巡礼空間の保護と継承 伊藤文彦（三重県埋蔵文化財センター）</li> <li>・発表者 2：奄美大島のノロ祭祀にみる神宿る風景の継承 押田佳子（日本大学）</li> <li>・発表者 3：富士山北麓の宗教的文化資源に対するランドスケープ的アプローチ 小林昭裕（専修大学）</li> <li>・発表者 4：平取町におけるアイヌの聖地と風景変容 上田 裕文（北海道大学大学院）</li> <li>・発表者 5：森のイメージと明治神宮内苑のランドスケープ 水内佑輔（東京大学）</li> <li>・発表者 6：長崎市外海地区における世界文化遺産に係る地域づくりの実践と課題 渡辺 貴史（長崎大学）</li> <li>・発表者 7：名もなき人の普くあった信仰の風景 端山信仰と山遊び 温井亨（東北公益文科大学）</li> </ul> <p>フリーディスカッション：コメンテータ 惠谷浩子（奈良文化財研究所）</p> <p><b>2. 第 1 回風景計画推進研究委員会 開催</b> 2019 年度委員会活動と次回ミニフォーラム担当と企画案について 審議した。また、当研究推進委員会で制作した「実践風景計画学」を用いた教材づくりおよび研究会のその他活動について議論を行った。</p> <p><b>3. 「風景計画研究」発刊</b> 「風景計画研究」Vol. 7 を 2019 年 5 月に発行した。</p>